

平成 29 年度事業計画

平成 29 年度（平成 29 年 7 月 1 日～平成 30 年 6 月 30 日）の事業計画は以下の通りです。

1. 平成 29 年度事業計画

1-1 特定非営利活動に係る事業

(1) 海域、陸域の環境及び国土保全に関わる調査・研究

- ・有明・八代海沿岸域環境研究会の開催

生物多様性のある八代海沿岸海域環境の俯瞰型再生研究プロジェクトの研究成果として取りまとめられた「八代海再生のシナリオ」をテーマに最新の知見や情報をシリーズとして紹介・話題を提供していただき科学技術的な意見交換を深める場を開催して参ります。

(2) 海の交流事業と広報活動に関わる企画・運営の推進

- ・日本沿岸域学会（熊本大会）として、7月22日（土）から23日（日）に開催される討論会及び、シンポジウム・現地視察に共催し運営を支援いたします。

また、日本沿岸域学会（熊本大会）終了以降においても、引き続き海の交流事業や広報活動に関わる活動を企画し取り組んで参ります。

(3) 環境の再生・維持及び防災に関わる地域社会支援活動

- ・熊本県沿岸域再生官民連携フォーラムの設立支援活動（注1）を行うとともに、設立後の同フォーラム運営に関わる事務局補助及び支援活動を行って参ります。

2. その他の事業

- ・NPOホームページのリニューアルに取り組んで参ります。

(注1)

熊本県沿岸域再生官民連携フォーラムの目的は、「有明海・八代海の美しい自然環境に囲まれ、災害に強く、元気で生き生きとした沿岸地域づくりに向け、行政、大学、研究機関、水産関係者、地域住民、企業、レジャー、NPO/NGO等の有明海・八代海に意欲を持つ多様な関係者が有するあらゆる英知を結集し、連携や協働を行うこと。また、それらの活動を通して生み出される有明海・八代海再生への多様な意見を尊重しつつ、提案として取りまとめるとともに、再生策の実施に取り組むこと」と設置要綱に示されており、本目的は、NPO法人みらい有明・不知火の目的および事業に合致するものと言えます。

このフォーラムの設立を支援するとともに、フォーラム設立後の活動として、有明海・八代海沿岸域の再生に向けたプロジェクトへの参画、及び事務局の運営支援を行って参ります。